するが観光ダイジェスト

するがの"今"を知り、"未来"をつくる観光データ

9月号



MONTHLY TOPICS



手形をおともに巡る「東海道中ふらり静岡たび」開催

9月18日より、江尻宿・府中宿・丸子宿を巡る「東海道中ふらり静岡たび」がスタート。手形風マップを片手に、歴史に詳しくない人でも気軽に宿場町を巡れるのが特徴。秋の行楽シーズンを迎え、観光需要が高まる中、来訪数や滞在時間、地域消費への波及にも注目したい。

本ダイジェストの見方や出典はこちら▶▶▶
https://www.visit-shizuoka.com/survey_report/detail.php?ti=132

静岡県中部地域の観光動向

2026年9月のするが

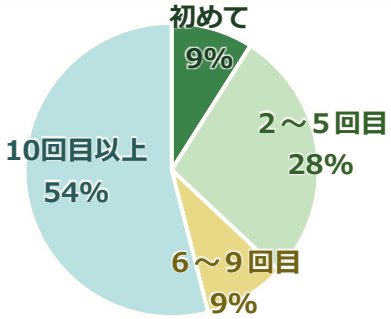
するがに来た目的は？



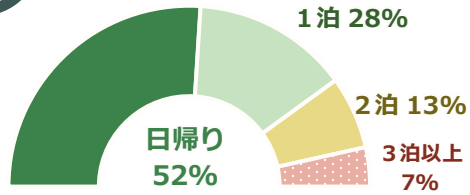
その他の内訳は？

1位	帰省	27%
2位	食事	21%
3位	観光	18%
4位	買い物	9%
4位	レジャー	9%

来たのは何回目？



宿泊した？



※集計値は2026年10月10日時点のデータ

来訪者調査の詳細はコチラから
https://www.visit-shizuoka.com/survey_report/
「来訪者調査」をご覧ください

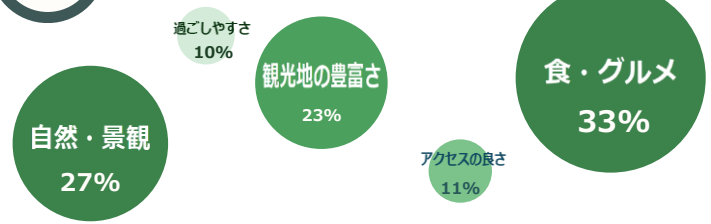
9月のポイント

シルバーウィークの連休を中心に宿泊を伴う来訪が増え、消費額は日帰り・宿泊ともに前年を上回った。するがのおススメPOINTは「食・グルメ」が約3割でトップ、「自然・景観」が続いた。一方、推奨度は36と前年同月から9ポイント低下しており、推奨度の向上が課題となった。

10月は？

秋の行楽シーズンが本番を迎え、各地でまち歩きイベントや文化体験の催しが本格化。スポーツの日の3連休を中心に宿泊需要が続くかに注目。

するがのおススメPOINTは？

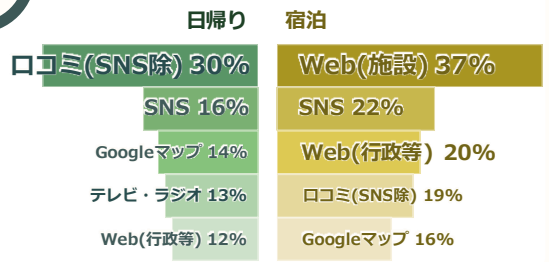


するがの推奨度は？

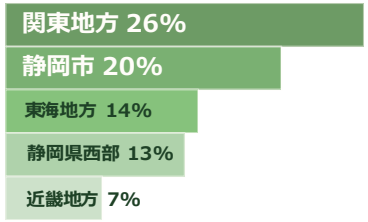
※中部地域NPS

36　前年同月差 -9 ↓

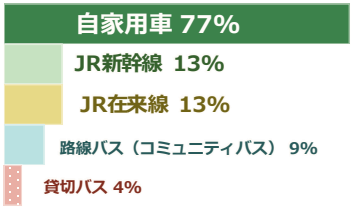
参考にした情報は？



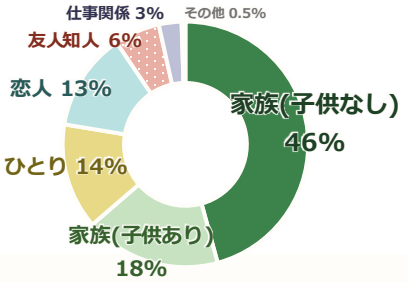
どこから来た？



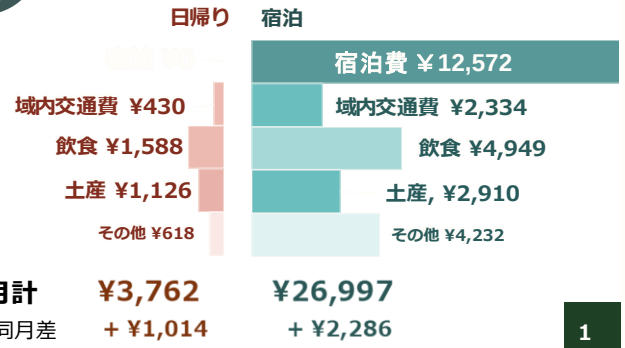
なにで来た？



誰ときた？



するがでいくら位使った？？



	日帰り	宿泊
今月計	¥3,762	¥26,997
前年同月差	+ ¥1,014	+ ¥2,286

来訪者数 宿泊者数

特に宿泊者数が前年比大幅UP

主要地 総来訪者数

2,066,266 人

前年比 +23%

前月比 -19 %

総宿泊者数

193,473 人

前年比 +53%

前月比 +3 %

インバウンド

静岡市観光案内所(北口)の外国人利用者数

689 人

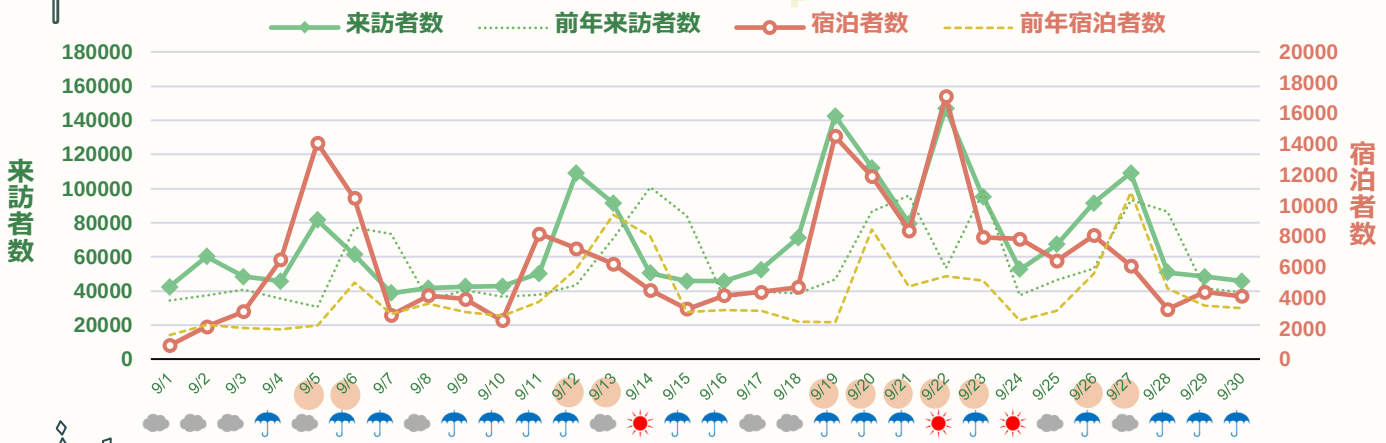
前年比 -9 %

前月比 -19 %

全体としては、どれくらいの人が来ていた？いつが多かった？

日ごとの 来訪者数と宿泊者数の 推移

シルバーウィーク前半に
来訪者数・宿泊者数が大幅増



今月の 国別ランキング

外国人観光客は、どれくらい来てた？

韓国が1位を維持
インド・
フィリピンは
前年比大幅増

順位	するが	(全国)	利用者数	比率	前年同月比
1	韓国	韓国	128	19%	+20%
2	中国	台湾	35	5%	-64%
3	ドイツ	中国	34	5%	+55%
4	オーストラリア	米国	31	4%	+55%
5	インド	香港	23	3%	+1050%
5	フランス	豪州	23	3%	+21%
7	米国	カナダ	20	3%	-47%
8	台湾	ドイツ	18	3%	-28%
9	フィリピン	ベトナム	15	2%	+650%
10	イタリア	英国	13	2%	0%

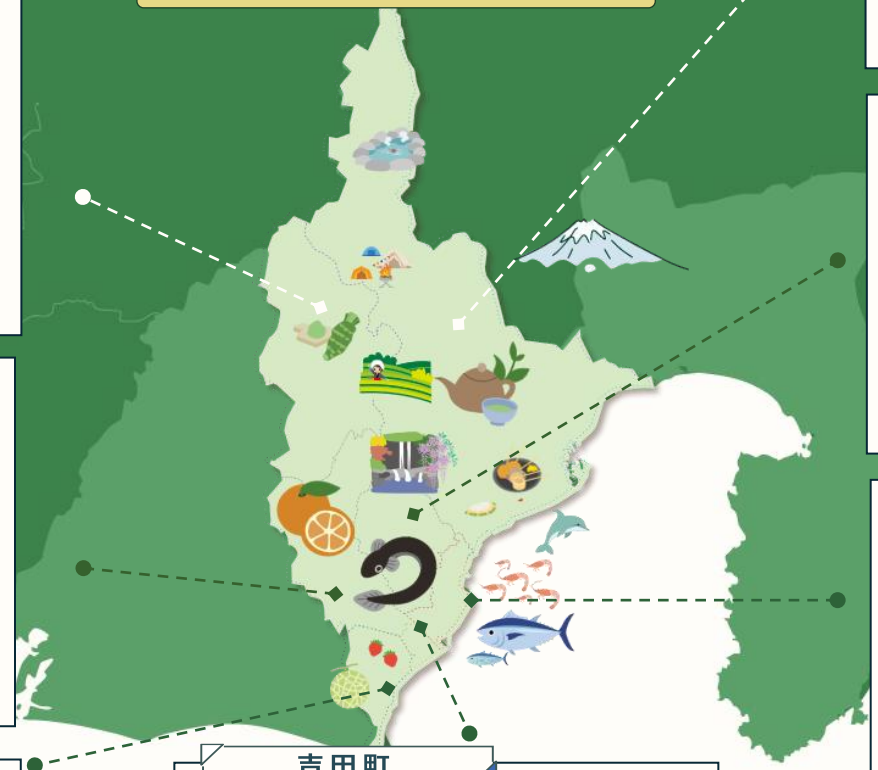
５市２町の動向

9月のポイント

静岡市・牧之原市・吉田町で来訪者数・消費額が大幅増。地域全体では宿泊費の伸びが消費額を押し上げた。

10月は？

秋の行楽シーズン本番に。川根本町で星空列車の今季運行が始まるなど、秋の催しが来訪者数や推奨度の向上につながるか注目。



川根本町

9,736 人
前年同月比 - 28 %

28,648 円
前年同月差 - 1,642 円

47
前年同月差 + 7

ツアー代金は大幅増。一方、宿泊費・飲食代が減少し、全体では前年を下回った。

島田市

97,479 人
前年同月比 + 6 %

12,036 円
前年同月差 + 2,911 円

50
前年同月差 + 3

宿泊費が前年から大きく伸長し、域内交通費も増加。一方、土産代・入館/体験料は減少。

牧之原市

196,372 人
前年同月比 + 30 %

10,000 円
前年同月差 + 4,683 円

52
前年同月差 + 64

宿泊費が前年を大幅に増加。相良油田資料館・子生れ温泉会館の高評価が推奨度を押し上げ。

吉田町

8,822 人
前年同月比 + 70 %

12,071 円
前年同月差 + 5,831 円

0
前年同月差 - 55

飲食代が大きく伸長。推奨度は小山城の眺望への声などで低下。

静岡市

1,394,115 人
前年同月比 + 29 %

14,458 円
前年同月差 + 3,397 円

43
前年同月差 - 1

宿泊費・ツアー代金・土産代が増加し、消費額は大きく伸長。一方、飲食代はやや減少。

藤枝市

173,446 人
前年同月比 + 21 %

12,164 円
前年同月差 - 7,715 円

-3
前年同月差 - 59

ツアー代金が0円となり消費額は減少。NPSは前年高評価だったホテルの回答が減り大幅低下。

焼津市

186,296 人
前年同月比 + 1 %

14,098 円
前年同月差 + 3,210 円

21
前年同月差 - 22

宿泊費・飲食代が増加し、消費額を押し上げ。一方、域内交通費はやや減少。

凡例

- 主要地の来訪者数（人流データより）
- 平均消費額（来訪者調査より）
- 推奨度（NPS）（来訪者調査より）
- 来訪者 ±10%以上
- 消費額 ±1,000円以上
- NPS ±5以上